

平成29年度碧南市市民活動センター指定管理者審査委員会

日 時 平成29年6月9日（金）
午前9時30分から
場 所 へきなん福祉センターあいくる
会議室1

1 あいさつ

2 議題

(1) 平成28年度市民活動センター事業報告及び決算について

(2) 平成29年度市民活動センター事業計画及び予算について

3 その他

平成28年度
碧南市市民活動センター
サポプラ
指定管理事業完了報告書
(指定管理者審査委員会用)



平成29年6月9日
認定特定非営利活動法人 愛知ネット

碧南市市民活動センター【サポプラ】

センター概要

場 所：碧南市山神町8丁目35番地
へきなん福祉センターあいくる内

電 話：0566-42-6561

ファクス：0566-42-6571

E-MAIL: info@hekinan-plaza.jp

ホームページ: <http://hekinan-plaza.jp>

開館時間 火～土曜日 9時～21時
日曜日・休日 9時～17時

休館日：毎週月曜日、
年末年始(12月29日～1月3日)

主な施設：ミーティングコーナー、おしゃべりコーナー、情報コーナー、印刷室



I. センターの役割と任務

1. 委託業務名・目的

(1) 業務名：碧南市市民活動センター指定管理業務

(2) 事業の目的:利用者をはじめとした市民ニーズの把握及びこれを十分に反映した運営・支援を実現し、市民に必要な情報提供等を行うことで、市民活動センターが市民活動、ボランティア活動、町内会活動等(以下「市民活動等」という。)を支援することを目的とする。

(3) 実施期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日
(受託期間:平成31年3月31日まで)

2. 碧南市市民活動センターの主要事業

(1) 市民活動等に関する情報の収集及び提供並びに相談

(2) 市民活動等及び活動資金に関する助言

(3) 市民活動等に関する研修会及び講座の実施

(4) 市民活動等に関する活動場所及び設備の提供

(5) 市民活動等を担う人材の育成

(6) 市民活動等を行う市民相互の連携及び交流の促進

(7) 災害時のボランティアセンター設置時における社会福祉協議会との連携および運営支援

(8) (1)から(7)に掲げるもののほか、市民活動等の推進に必要と認める支援等

II. 目標・重点施策と実績

■ねらい・目標・重点施策

ねらい

市民活動団体・個人からの相談に対応し、相互の連携・協働に寄与し、市民から信頼される。

目 標

- (1)相談件数 530件以上
- (2)マッチング件数 155件以上
- (※)利用者数 目標値としては定めず、実績を参考値として取り扱う

重点施策

- (1)相談件数、マッチング件数の目標を意識した日常業務を行う
- (2)団体・個人のスキル向上を積極的に支援する
- (3)企業、行政、自治会、他団体との連携・協働を促す

■目標と実績

項目	利用者 合計	相談 件数	マッ チ ン グ 件 数	MET 利 用 件 数	印刷室 利 用 件 数	登録 団 体 数
16年度 実績値	10,068	470	131	455	99	206
対前年同期比	108%	93%	89%	125%	91%	-
目標達成率	-	89%	85%	-	-	-
年間 目標値		530	155	-	-	-
15年度 実績値	9,271	506	148	365	109	182
14年度 実績値	6,777	477	140	294	135	160
13年度 実績値	4,896	285	116	511	125	119

※16年度の利用者合計欄では、7月3日のあいくるまつりの来場者：3,500名を差し引いて表示してあります。これを加味すると利用者合計は10,933名となります。

※15年度の利用者合計欄では、6月28日のあいくるまつり：3,000名と10月25日のハロウィーンウォーク：800名と3.11を忘れない@へきなん：680名を差し引いて表示してあります。これを加味すると、利用者合計は13,751名となります。

※14年度の利用者合計欄では、4月オープンデイ：360名、6月あいくるまつり：3,000名、10月ハロウィーン：856名、3月3.11を忘れない@へきなん：490名を差し引いて表示してあります。これらを加味すると利用者合計は11,483名となります。

相談件数とマッチング件数の年間目標値をクリアすることができなかった。昨年度の年度末、目標値を達成させるための駆け込みが行われた。この駆け込みを除くと、年間を通して、14～16年度はほぼ定常的な数値で推移してきている。そこで、今年度は、年度末の駆け込みを行わず、年間を通しての平常値で実績を確定させることにした。

Ⅲ. 実施したイベント

■ 車座集会

1. へきなん探訪！！第1回でらまちストーリー

日時:2016年4月10日(日)9:30-15:30

場所:碧南市内を巡回するバスツアー

講師:大浜でらまち案内人の会

平野敏子氏

参加者:19名

概要:バスをチャーターして碧南市内の名所・旧跡を巡りました。午前中は大浜でらまちを散策し、午後は応仁寺、油が淵、無我苑を散策し新緑を愛でながらお抹茶をいただきました。碧南にお住まいの方でも子供のころは遊び場になっていたお寺や、神社があるのを知っていても歴史があり由緒ある寺がこんなに身近にあったことを再確認できた事は、本当に良かったと目を輝かせていました。



2. 被災地の話を聞いて、HUGを体験してみよう！

日時:2016年10月15日(日)14:00-16:00

場所:へきなん福祉センターあいくる会議室

講師:内藤瑤氏(愛知ネット事務局)

木村紘治氏(碧南市民協働部防災課)

参加者:14名

概要:前半は、過去に起こった巨大地震に関する話や、内藤さんが被災地で活動した際のエピソードなどを聞きました。後半は、避難所運営ゲーム「HUG」を体験しました。ゲームを始める前の通路決めで一苦労。事前に話し合いをし、準備をしておくことの大切さに気がきました。アドバイザーの木村さんからは、碧南市の防災倉庫にあるトイレなどについてお聞かせいただき、碧南市の現状を学ぶことができました。



3. 誰にも言えない子供たちの声、聴いてみませんか？

～チャイルドラインってすごい！～

日時:2017年1月26日(木)10:00-12:00

場所:へきなん福祉センターあいくる会議室

講師:神谷由美子氏

(NPO法人おやこでのびっこ安城)

参加者:14名

概要:チャイルドラインには、なんと、1日約200件の電話がかかってくるそうです。講師から、チャイルドラインの内容を簡単に聞いた後、電話をかける子ども役、話を聴くチャイルドラインスタッフ役、2人を観察する役、3人一組になったワークショップを行いました。体験してみると、いろんなことに気づくんですね！今回の車座集会は、会場の後方にキッズスペースを設けました。小さなお子さんは楽しそうに遊び、保護者の方も安心して車座集会にご参加いただけました。



4. 認知症サポーター養成講座

日時:2017年3月4日(木)10:00-11:30

場所:へきなん福祉センターあいくる会議室

講師:井上 卓氏(キャラバンメイト)

参加者:11名

概要:講師から認知症について、実際の事例に沿って、理解する、考える、支えるという観点から、いろいろとお聞きしました。認知症サポーターとは認知症の基本的な知識を持ち、認知症の人やその家族の身近な理解者として自分の出来る範囲で応援する人です。偏見を持たず、温かい目で見守ることがスタートです。一言声をかけることが大切なのです。今や他人事ではない認知症…自宅に帰ってから、家族で認知症について考える時間をもっていただけなことと思います。



5. 補助金を上手に使おう

～みなさんの市民活動を応援します～

日時:2017年3月12日(土)10:00-11:30

場所:へきなん福祉センターあいくる会議室

講師:河原 睦氏(碧南市地域協働課)

参加者:8名

概要:補助を検討する3団体5名、活動報告の3団体3名の総勢8名で、市民公益活動活性化補助金の活用についてお聞きしました。その後、実際に補助金交付を受けた3団体から良かったこと、苦労したことなどの生の声を聴かせていただきました。質問タイムも真剣にディスカッションが繰り広げられました。



■スキルアップ講座

1. 明日からできる！講師にチャレンジ講座

日 時:2016年5月28日(土)13:30-15:00

場 所:へきなん福祉センターあいくる会議室

講 師:舟橋正浩氏

(株ソーシャルキャピタルインテグレーション代表)

参加者:15名

概 要:研究者であり、社長であり、イクメンであり・・・様々な顔を持つ舟橋氏から、「講座とは？」を紐解いていただきました。この講座の冒頭に、「人に価値ある話を伝えて、次のアクションにつなげてもらうまでが講座だ」というお話をいただきました。そして、たくさんの「コツ」を教わりました。



2. 第1回参加型まちづくり担い手講座

ファシリテーター養成コース

まずは参加型を体験してみよう

～ベースはコミュニケーション～

日 時:2016年6月25日(土)12:30-16:30

場 所:へきなん福祉センターあいくる会議室

講 師:平野木恵氏(愛知学院大学非常勤講師)

参加者:17名

概 要:ファシリテーターの養成と、コーディネーターの養成を通し、まちづくりを自分ごととして楽しむことのできる担い手を育成する講座が全5回コースで始まりました。昨年のファシリテーション講座を受講し、更なるスキルアップを目指した11名、ファシリテーションって何？まちづくりを目指したい！と講座の受講を決心した6名の総勢17名の参加者が大きな円を描き、始まりました。グループワークのラストには個々に宛てたメッセージの交換もし、お互いを尊重して第1回目の講座は終了しました。



3. 第2回参加型まちづくり担い手講座

ファシリテーター養成コース

なぜ参加型？

参加を促進するファシリテーターのマインド&スキル

日 時:2016年7月23日(土)12:30-16:30

場 所:へきなん福祉センターあいくる会議室

講 師:平野木恵氏(愛知学院大学非常勤講師)

参加者:12名

概 要:今回のねらいは、自己概念を上げ、「自分」と「他者」「社会」との「つながり」と「関わり」をふりかえり、また「参加の満足度」を作るものは何かをワークしました。さらに、「となりのまじよのマジョンナさん」の絵本を使って、よりよい参加型とファシリテーターに必要なマインドとスキルも学び、あっという間の4時間でした。



**4. 第3回参加型まちづくり担い手講座
ファシリテーター養成コース**

人と人、人とまちをつなぐ企画人になるには？
今、まちづくりに必要なこと

日 時:2016年8月27日(土)12:30-16:30

場 所:へきなん福祉センターあいくる会議室

講 師:平野木恵氏(愛知学院大学非常勤講師)

参加者:12名

概 要:今回の講座より、具体的にまちづくりの進め方のワークが始まりました。誰もが暮らしやすい社会(まち)のビジョンを考え、社会とまちの今をふりかえりました。受講者個々の10年後、20年後の社会のビジョンが掲げられました。みんな真剣にまちづくりに取り組んでいる姿がとても頼もしく感じます。



**5. 第4回参加型まちづくり担い手講座
ファシリテーター養成コース**

まちづくりの好事例から学ぼう

～まちがさらに輝くアクションプランを考える～

日 時:2016年9月24日(土)12:30-16:30

場 所:へきなん福祉センターあいくる会議室

講 師:平野木恵氏(愛知学院大学非常勤講師)

参加者:20名

概 要:今回の講座は、現在まちづくり活動をしていらっしゃる団体さんの事例をお話していただきました。昭和未来会議(知立市)から佐藤浩二さん、刈谷市まちづくりコーディネーター(刈谷市)から加藤智子さん、男女共同参画事業(大府市)から鷹羽富美子さん、NPO法人こどもNPO(名古屋市)から青野桐子さんをお迎えしました。事例発表のあとの質疑応答の時間は活発な意見交換の時間となり、そのあとの講義の時間を費やしてしまうくらいでした。

最後は全員で記念撮影をし、お互いにまちづくりを目指す仲間として目を輝かせた1日となりました。



**6. 第5回参加型まちづくり担い手講座
ファシリテーター養成コース**

まちづくりの好事例から学ぼう

～まちがさらに輝くアクションプランを考える～

日 時:2016年10月22日(土)12:30-16:30

場 所:へきなん福祉センターあいくる会議室

講 師:平野木恵氏(愛知学院大学非常勤講師)

参加者:10名

概 要:まちづくりの担い手を育成する講座の全5回講座が終了しました。今までの講習を振り返り、ワークショップとその後にはファシリテートを体験。いざ、実践してみると戸惑うことも多々ありました。まちづくりの担い手としてファシリテーター宣言を行い、全講座を修了しました。



7. バルーンアートに挑戦

クリスマスを手作りしよう

日時:2016年12月23日(金)13:30-15:30

場所:へきなん福祉センターあいくる会議室

講師:土谷千代子氏

サポプラ登録団体:グリーンピース(講師に挑戦)

参加者:16名

概要:グリーンピースの土谷さんを迎え、「バルーンアートに挑戦・クリスマスを手作りしよう!」がおこなわれました。HAPPY CHRISTMASを迎える準備のためにバルーンアートでクリスマスツリーと雪だるまを作りました。バルーンと格闘しながらも・・・出来上がった時の充実感。参加者のみなさんから最高の笑顔のプレゼントをもらいました。



■その他イベント

1. ここタイム 防災スペシャル

日時:2016年5月17日(火) 11:35~11:45

場所:へきなん福祉センター ここるつくしんかわ

講師:高須八重子 (サポプラスタッフ)

参加者:20名

概要:昨年度から始まった、子育て支援施設「ここるつくしんかわ」とのコラボレーション企画で、年間6回ここるつくしんかわを利用されるお母さんとお子さんを対象に、わかりやすい日頃の防災講座を行いました。時間は10分程度と短いのですが、日頃の防災・減災を学んでいただきました。



2. ここタイム 防災スペシャル

日時:2016年7月22日(金)11:35-11:45

場所:へきなん福祉センター ここるつくしんかわ

講師:松原 優子 (サポプラスタッフ)

参加者:20名

概要:夏休みということもあり、幼稚園や保育園に通う子どもたちも参加してくれました。今回は特別に、小学生の女の子にアシスタントをしてもらいました。ぼうさいダックで、地震の時のポーズを練習。小さなお友達も自分の頭をしっかりと守りました。新聞紙でつくる座布団、牛乳パックでつくる笛、ポリ袋でつくるポンチョを紹介しました。



3. 愛フェス 2016 に参加して地元♥愛グランプリに出場

日 時:2016年9月17、18日(土日)

場 所:愛・地球博記念公園地球市民広場

参加者:18000名

概 要:今年で8回目となる、ファンレイジングイベント「愛フェス 2016」に碧南から初参加しました。参加4団体が日ごろの活動をアピールブース出展と、ステージパフォーマンスの地元♥グランプリに出演しました。

松井副市長さんを始め、ひばり会さん、KARIYASHIKIさん、NPO 出展団体さん、サポーターのみなさん、そして碧南から応援に駆けつけて下さったみなさんのおかげで、なんと優勝しました！！



4. 第2回へきなん自転車散歩

日 時:2016年10月30日(日)9:00~16:00

場 所:碧南市内を巡回

スタート:アイシン精機新川工場駐車場

参加者:90名+運営ボランティア60名

概 要:とても爽やかな晴天に恵まれて、へきなんを巡るには絶好な日和でした。第7回全国醤油サミットのプレイイベントとして、碧南市の醸造業者の蔵を中心にした30kmのコースを巡りました。

たんトピアではとん汁の振舞い、鷲塚では三面大黒の御開帳をして下さりと見どころ、楽しさ、美味しさをいっぱい堪能していただきました。

ゴールではへきなん焼きそばをご賞味いただきました。参加者の皆さんをボランティアスタッフ全員でお迎えし、完走証をお渡しました。



5. ここタイム 防災スペシャル

日 時:2017年1月17日(火)11:35~11:45

場 所:こころつくしんかわ

講 師:松原優子 (サポプラスタッフ)

参加者:20名

概 要:今回は、おなじみの「ぼうさいダック」に加え、防災クイズをおこないました。ぼうさいダックでは、あひるのイラストと同じように、地震のときにしっかり頭を守るポーズを練習しました。防災クイズでは、おうちの方と一緒に答えを考えました。お水は一人1日3リットル必要だということ、地震がおきたときにむやみにうちを飛び出してはいけないことなどを学びました。



6. サポプラ交流会:つなが輪

日 時:2017年2月4日(土)13:30~16:00

場 所:へきなん福祉センターあいくる

参加者:15団体、38名

概 要:今年、碧南ファシリテーターズの皆さんにボランティアとして運営に参加していただきました。ボランティアとして楽しんで参加いただくことができました。また、お見合い時間をすこしゆつたりととったので、昨年と比べると参加された皆さんしっかりとお話ができていっしょにしました。告白タイム(フリートーク)では、おいしいお汁粉などを楽しながら、さらに突っ込んだお話ができたようでした。本日の成果は、当日2件とマッチングとなりました。た団体との交流が深まりました。



7. 南海トラフ大地震防災・減災シンポジウム

日時:2017年2月11日(土)13:30~16:30

場所:へきなん福祉センターあいくる

主催:NPO法人クリエイティブ愛知

後援:サポブラ

講師:遠藤 学氏 (NPO法人DOTANK みやぎ)

参加者:35名+運営協力者15名

概要:震災ドキュメンタリー映画「PRAY FO JAPAN」が上映され、そのあと基調講演を聴きました。そして質疑応答があり、関心の高まった参加者の皆さんからいろいろな質問がありました。東日本大震災から6年目を迎えようとしています。被災地を思い起こし、被災地からの学びを活かすためにも、こういった講座・シンポジウムをサポブラが講演し、開催することが必要だと感じました。



8. 防災について考えよう!

~いつか来る、その日のために、
知っておきたいことがある~

日時:2017年2月14日(火)10:00~12:00

場所:へきなん福祉センターあいくる

講師:大野裕史 (サポプラスタッフ)

参加者:15名 (安城特別支援学校みどり会さん向け)

概要:今回の講座は、安城特別支援学校に碧南市から通っているお子様をお持ちの、13名の父兄(みどり会)の皆さんを対象とした講座です。あつという間の2時間、参加された皆さんからは、「分かりやすかった」、「何をしたらよいのか分からずに不安だったけど・・・」という声をいただきました。一つ一ついろいろなことを想定(想像)することで、すこしずつ不安が解消していくようです。



9. 東日本大震災 パネル展示

日時:2017年3月1日(水)~15日(水)

場所:サポブラ掲示コーナー

概要:未曾有の大災害から6年が経ちました。私たちは、東日本大震災での大津波、避難所の現状、復興への道のりを見てきました。「被災地での学びを碧南へ」という想いで開催したこの展示。小さなお子さんの手を引いたお母さん、小中高生、会社員…たくさんの方々にパネルをみていただきました。南海トラフ巨大地震に備え、考え、命を守りましょう。



10. ここタイム 防災スペシャル

日時:2017年3月17日(火)11:35~11:45

場所:こころつくしんかわ

講師:上田光代 (サポプラスタッフ)

参加者:20名

概要:おなじみのぼうさいダックと防災クイズをおこないました。ぼうさいダックでは、あひるのイラストと同じように、地震のときにしっかり頭を守るポーズを練習しました。今回はぶーさんを子どもに見立てて一緒に「ダック〜」とポーズを取りました。防災クイズでは、おうちの方と一緒に答えを考えました。エレベータに乗っているとき地震にあった時どうする?地震がおきたときにしてはいけないことは?などを学びました。親子で一緒に防災を考える大切なひと時になって欲しいと願っています。



11. あいぶらミニ講座

●市民の憩いの場

- ・地域につながりを深めましょう
- ・世代の交流をしませんか

●ミニ講座開催

- ・あなたの講座(教室・特技)を開いてみませんか

場 所: 碧南市市民活動センターおしゃべりコーナー

日時とテーマ・タイトル:

- ・10月6日(木)13:30～ 太極拳
- ・10月8日(土)10:00～ 整膚
- ・10月15日(土)10:00～ 整膚
- ・10月28日(金)10:00～ 子育て
- ・11月5日(土)10:00～ 整膚
- ・11月10日(木)10:00～ アロマの寺子屋
- ・11月12日(土)10:00～ 太極拳
- ・11月13日(日)13:30～ 絵を描く会
- ・11月15日(火)13:30～ 太極拳いきいきの会
- ・11月17日(木)10:00～ おりがみ
- ・11月18日(金)10:00～ 認知症サポーター養成講座
- ・11月25日(金)10:00～ 笑顔で子育て
- ・11月26日(土)10:00～ 太極拳
- ・11月26日(土)13:00～ 言葉で開運講座
- ・12月1日(木)10:00～ アロマの寺子屋
- ・12月3日(土)9:00～ 整膚
- ・12月3日(土)13:00～ 言葉で開運講座
- ・12月10日(土)10:00～ 太極拳
- ・12月14日(水)10:00～ はっぴいスマイル
- ・12月17日(土)10:00～ あいぶらカフェ
- ・12月18日(日)13:30～ いつも絵を描く会
- ・12月20日(火)10:00～ ちぎり絵
- ・12月22日(木)10:00～ アロマの寺子屋
- ・12月23日(金)11:00～ ランチ会
- ・12月24日(土)10:00～ 太極拳
- ・12月25日(日)13:30～ いつも絵を描く会
- ・1月7日(土)10:00～ 整膚
- ・1月7日(土)10:00～ 言葉で開運講座
- ・1月12日(木)10:00～ ちぎり絵
- ・1月14日(土)10:00～ 太極拳
- ・1月17日(火)10:00～ 保険講座
- ・1月18日(水)10:30～ 笑いヨガ
- ・1月21日(土)10:00～ 言葉で開運講座
- ・1月27日(金)10:00～ はっぴいスマイル
- ・1月28日(土)10:00～ 太極拳
- ・2月2日(木)10:00～ アロマの寺小屋
- ・2月11日(土)10:00～ 太極拳
- ・2月12日(日)13:00～ いつも絵を描く会
- ・2月16日(木)10:00～ はっぴいスマイル
- ・2月19日(日)13:00～ いつも絵を描く会
- ・2月22日(水)10:30～ 笑いヨガ
- ・2月25日(土)10:00～ 太極拳
- ・2月26日(日)13:00～ いつも絵を描く会
- ・3月6日(月)10:00～ はっぴいスマイル
- ・3月11日(土)10:00～ 太極拳
- ・3月12日(日)13:00～ いつも絵を描く会
- ・3月16日(木)10:00～ アロマの寺小屋
- ・3月17日(金)10:30～ ウッドバーニング
- ・3月19日(日)13:00～ いつも絵を描く会
- ・3月23日(木)10:30～ 笑いヨガ
- ・3月25日(土)10:00～ 太極拳



初回(10/6)太極拳の様子

	日	月	火	水	木	金	土
					1日	2日	3日
午前	平成28年12月ミニ講座				アロマの寺小屋		整膚
午後							言葉で開運講座
	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
午前		休館日					太極拳
午後							
	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日
午前		休館日		はっぴいスマイル 参加費100円 持ち寄り会あり			あいぶらカフェ
午後							
	18日	19日	20日	21日	22日	23日(祝)	24日
午前		休館日	ちぎり絵		アロマの寺小屋	ランチ会	太極拳
午後	いつも絵を描く会 13:30～15:00 参加費100円 持ち寄り会あり				アロマの寺小屋 10:00～11:00 参加費100円 持ち寄り会あり	【車庫集会】 パルーンアートに挑戦	
	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
午前		休館日					
午後					年末のお休み	年末のお休み	年末のお休み


 碧市市民活動センター【サボブラ】
 碧南市山神町8-35へきな人福祉センターあいくる内
 TEL: 0566-42-6561
 FAX: 0566-42-6571
 Facebook QRコード

2016年12月のミニ講座カレンダー

■メルマガ・サポプラ通信の発行

<p>1. メルマガ発行(毎月発行)</p> <ul style="list-style-type: none"> 2017年3月号 発信数:318通 2017年2月号 発信数:314通 2017年1月号 発信数:313通 2016年12月号 発信数:314通 2016年11月号 発信数:314通 2016年12月号 発信数:314通 2016年10月号 発信数:314通 2016年9月号 発信数:312通 2016年8月臨時増刊号 発信数:312通 2016年8月号 発信数:310通 2016年7月号 発信数:308通 2016年6月号 発信数:306通 2016年5月号 発信数:303通 2016年4月号 発信数:301通 	<p>もくじ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ センターからのお知らせ ■ 講座・集会のご案内 ■ 助成金情報 ■ センター概要 <p>■ センターからのお知らせ</p> <p>【サポプラ年末年始休館】</p> <p>12月28日(水)までは通常開館 12月29日(木) 年末年始休館 ↓ 1月3日(火) 1月4日(水)からは通常開館</p> <p>※通常の休館日を含め、12月29日から1月3日まで、サポプラは休館いたします。ご利用の際は、ご注意ください。</p> <p>-----</p> <p>【積み木ブロックを差し上げます。】</p> <p>NPO法人 幸せな家庭環境をつくる会、西三河支所さんから、皆さんの活動に役立てていただきたいと、建築用端材から作った積み木ブロックをたくさんいただきました。一辺42mmの正6面体の積み木ブロックを50個ずつ入れた袋を30袋用意しました。このうち10袋を貸し出し用に使います。残りの20袋を団体の皆さんにもらっていただくことにしました。お子さんやひよっとするとお年寄りの方々と一緒に遊ぶ活動にもぴったりです。</p>
<p>2. サポプラ通信発行(隔月発行)</p> <ul style="list-style-type: none"> 2017年2月 第80号 2016年12月 第79号 2016年10月 第78号 2016年8月 第77号 2016年6月 第76号 2016年4月 第75号 	 <p>サポプラROOM</p> <p>★ 第2回へきなん自転車散歩 ★</p> <p>10月30日快晴!165名のボランティア・スタッフが見守る中、80名の参加者のみなさんが、アイシン物産新川工場駐車場をスタートして、朝市街内30kmを自転車で走りました。</p> <p>工場駐車場もあれば古いお寺や池もある、大農園から新しい町並みもある、そんな朝市街を自転車でめぐりながら楽しんでほしい。そういう思いから始めた自転車散歩、今年は「第7回全国障害者サミットin静岡」が開催されるということもあって、障害工場の敷地を早見してもらいました。雨の降るあるたんこ皮で怖いしとんがで体を濡れ、矢野川の崖を走り抜けると、集積にあるお寺へ、通称ではこの日「三蔵大黒天」を特別に御座敷で参り、他のお寺さんではご参りからの案内を聞くことができました。ゴールになると、大野のボランティアさんに拍手で迎えられ、賞状を受け取り、持ってましたのへきなん後援 そばに缶詰を打ちました。</p> <p>参加されたみなさん、自転車散歩を楽しんでいただけましたか?私たちも一緒に楽しみながら、皆さんをお迎えすることができ、とても楽しかった一日でした。</p>

IV.まとめ

利用者数が10,068名と、1万人を超えた。目標達成率も108%となった。会議室利用件数は455件と、目標達成率125%を記録した。一方、相談件数とマッチング件数は、昨年実績にも及ばなかった。これまでの3年間では、施設の使い方だとかに相談やマッチングの内容が偏っていた。それに比較すると、今年度から相談やマッチングの内容・質が高まってきている。

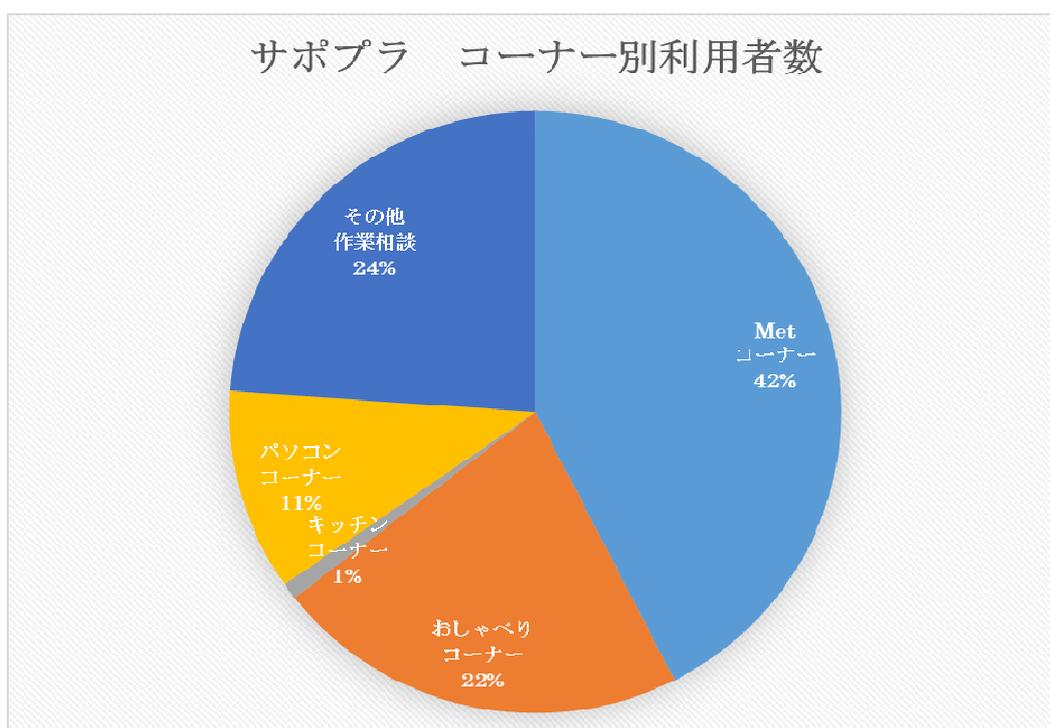
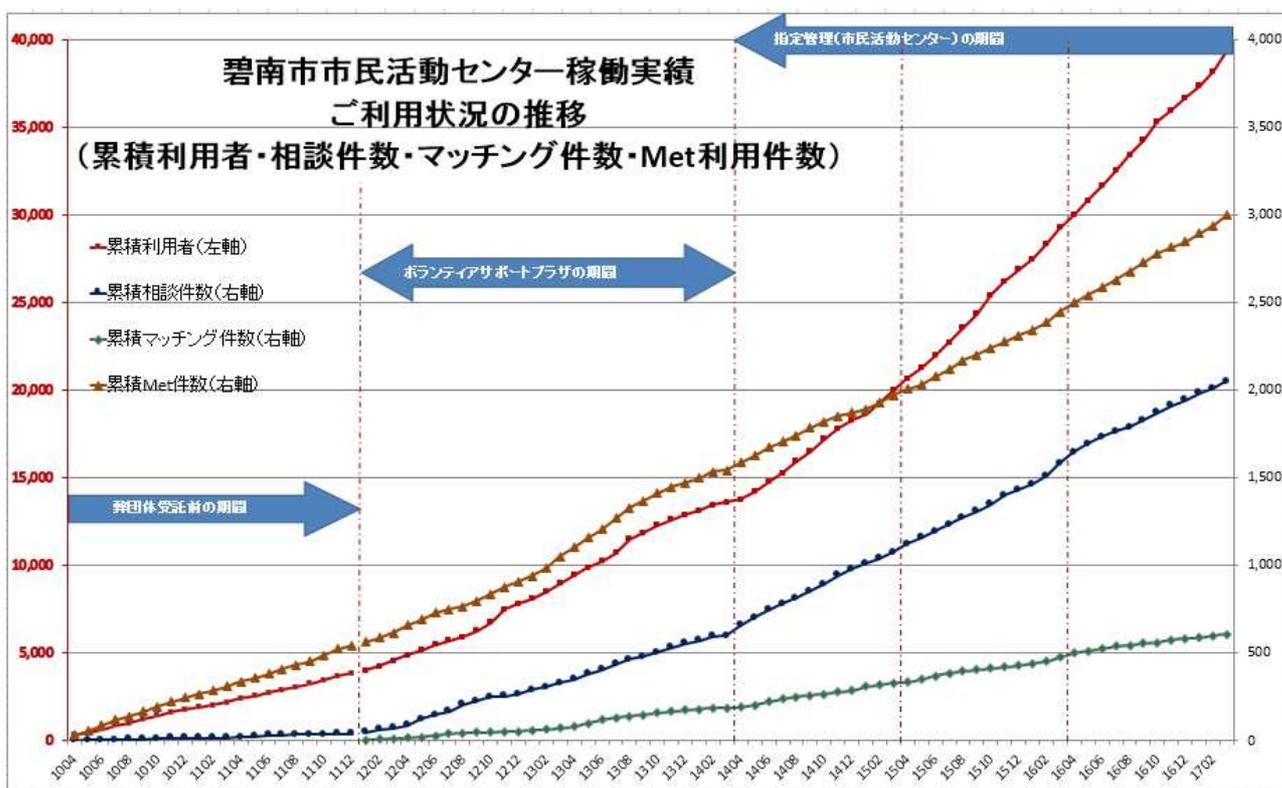
第1四半期にスタートした「参加型まちづくり担い手講座ファシリテーター養成コース」連続講座も無事終了した。特に第4回目は、「まちづくりの好事例から学ぼう ～まちがさらに輝くアクションプランを考える～」と題し、まちづくりを実践している方を、各市からお迎えし、まちづくりの活動事例を学んだ。

社会福祉協議会と協議し、へきなん福祉センターあいくる内の社会福祉協議会の会議室(第2、第3会議室)を、市民活動センターの登録団体に無償で貸出していただけることになった。その結果ミーティングスペース(ルームB)のパーティションが撤去でき、おしゃべりコーナーを拡大することができた。ここを活用して「あいぷら」のミニ講座を10月からスタートさせた。実際に講師の掘り起こしを進めてみると、思った以上に自分たちの活動をアピールしたい団体や個人が多いことが分かった。「あいぷらミニ講座」を継続すれば、サポプラが居場所としての機能を発揮し、自分ごととしてまちづくり・まちおこしに興味・関心を持つ方々を増やしていくことができるであろう。

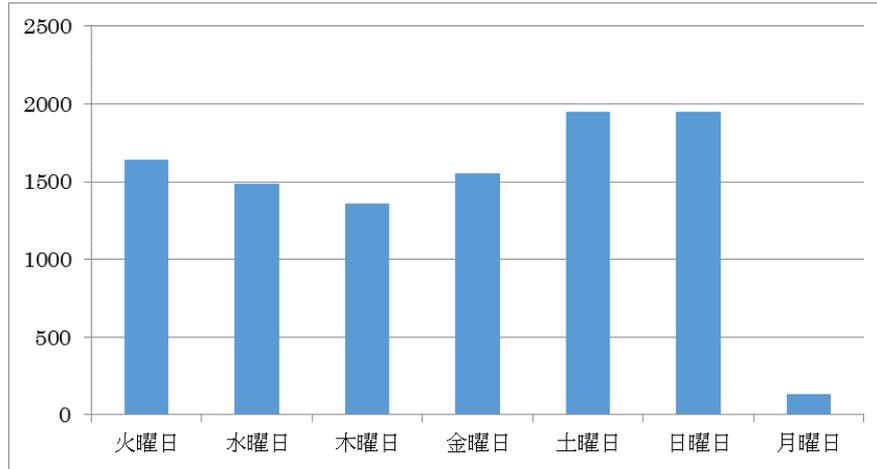
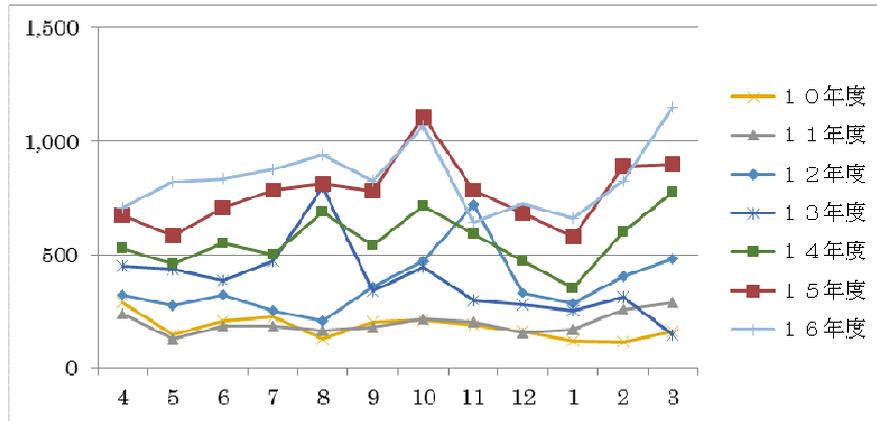
第2回へきなん自転車散歩を、今年も実行委員会の皆様のご協力をいただくことができ、成功した。参加者も昨年より倍増し90名の方が、碧南市内を駆け抜けた。また、神谷安城市長をはじめ、安城市役所の方々にもご参加いただいた。来年度は安城市の65周年で、自転車散歩を計画していらっしゃる。何らかの形で協働できないかと、実行委員の方々と話し合っている。

V. 実績の推移

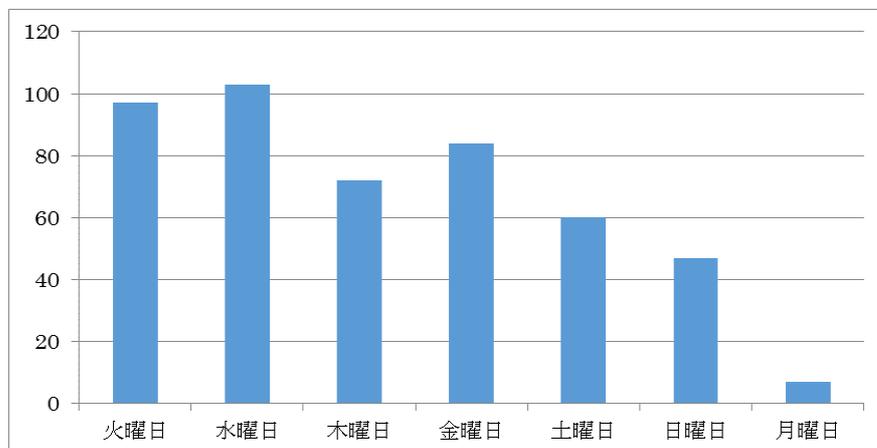
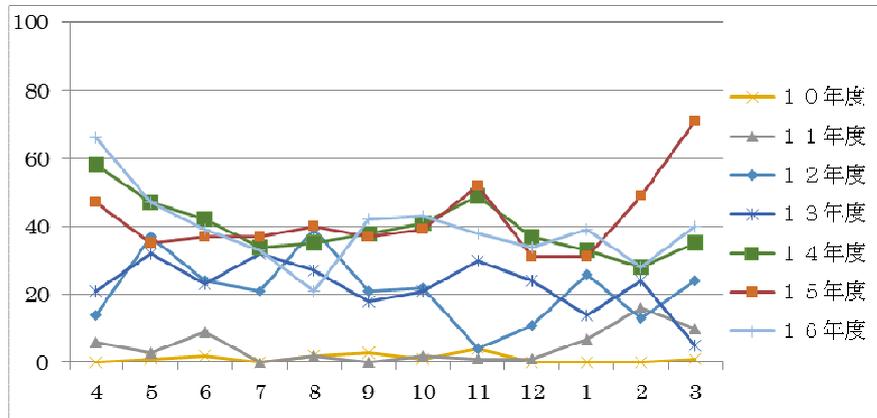
■ 碧南市市民活動センター稼働実績の推移



■利用者数の月別推移と曜日別利用件数



■相談件数の月別推移と曜日別相談件数



■碧南市市民活動センター 収支実績

区分		H28実績	各費用項目
人件費(A)		11,153,626	給与手当、通勤手当、出張旅費、研修費
	消耗品費	528,185	事務用品・日用品代、コピー用紙代、インク・マスター・トナー等料金、新聞代
	通信費	204,746	郵便代、メール便代、電話料金
	保険料	8,585	賠償責任保険料、行事保険料など
	その他	1,464,734	コピー・印刷代、修繕費、振り込み料金、清掃料金など
事務管理費(B)		2,206,250	
	講師謝礼	198,193	講師謝金、交通費
	イベント運営費	244,792	印刷代、会場代、事務用品、運営協力金
	その他	669,022	
事業費(C)		1,112,007	
	使用賃借料	139,700	印刷機リース代、インターネットサーバー代、保守メンテ料など
	一般管理費	3,618,120	※下記一般管理費の内訳項目および別紙参照
その他(D)		3,757,820	
支出合計(A+B+C+D)		18,229,703	

区分	H28実績
指定管理料	18,000,000
事業収入	229,703
収入合計	18,229,703

■各費用項目：一般管理費の内訳項目

福利厚生費、退職積立金、
事務所費用分担金

家賃、水道光熱費、事務用品費、通信費、広告宣伝費、
寄付金、減価償却費、事務職員人件費、弁護士費用、
会計士費用、社労士費用 他

2017年度碧南市市民活動センター事業計画書

1 団 体 名	(1)団体等名称 特定非営利活動法人 愛知ネット	
	(2)代表者氏名 理事長 天野竹行	
	(3)連絡先 住 所:〒446-0007 愛知県安城市東栄町1-7-22 内藤ビル2F 電 話:0566-98-5352 F A X:0566-98-5565	
2 事 業 名	碧南市市民活動センター指定管理業務	
3 実 施 場 所	愛知県碧南市山神町8丁目35番地	
4 実 施 期 間	平成29年4月1日～平成30年3月31日	
5 事 業 内 容	目 的 市民活動、ボランティア活動、町内会活動等(以下「市民活動等」という)を支援する。そのために、利用者をはじめとした市民ニーズの把握及びこれを十分に反映した運営・支援が実現できるよう努め、市民に必要な情報提供等を行う。	
	内 容 (1) 市民活動等に関する情報の収集及び提供並びに相談 (2) 市民活動等及び活動資金に関する助言 (3) 市民活動等に関する研修会及び講座の実施 (4) 市民活動等に関する活動場所及び設備の提供 (5) 市民活動等を担う人材の育成 (6) 市民活動等を行う市民相互の連携及び交流の促進 (7) 災害時のボランティアセンター設置時における社会福祉協議会との連携及び運営支援	
6 事 業 実 施 計 画	狙 い 市民活動団体・個人からの相談に対応し、相互の連携・協働に寄与し、市民から信頼される。 目 標 (1)相談件数 490件以上 (2)マッチング件数 140件以上 ※H28年度実績の5%増を目標とする 重点施策 (1)相談件数、マッチング件数の目標を意識した日常業務を行う (2)団体・個人のスキル向上を積極的に支援する (3)企業、行政、自治会、他団体との連携・協働を促す	
	市民活動に関する情報の収集、提供、相談および活動資金に関する助言事業	<ul style="list-style-type: none"> ・登録団体が、イベント開催案内やボランティア募集を、市民情報サイトみなともを利用して展開できるように支援する ・サポプラ通信、メールマガジン、フェイスブック、ホームページなどの媒体を介して、市民が必要とする市民活動・ボランティア活動に関する情報を発信する ・市民からの相談を定常的に受付、必要な応援や支援を行う ・<u>企業・行政・自治会および他の市民団体との連携のすばらしさに気づき、具体的な連携が進むように、各実行委員会や交流会を通して支援を行う</u> ・市民団体に必要なファンドレイジングを、まつりなどのイベントを通して体験できるように支援する
	市民活動に関する研修会、講座の実施および人材の育成に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・車座集会を年間5回以上開催する ・<u>スキルアップ講座として「まちづくりの担い手講座」を年間5回以上開催すると同時に、まちづくりの担い手となった方々の活躍する場の提供を試行する</u> ・登録団体が講座、集会の講師を務めることができるような支援を行う ・センターまつりを開催し、ボランティア活動、市民活動への興味を持っていただけるように働きかける
	災害時のボランティアセンター設置時に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会と連携・協働して、年に1回以上防災・災害救援訓練を実施する ・防災ボランティアコーディネーターの研修を受講したスタッフを複数確保する ・防災、災害救援および日頃の減災に関する講座・集会を、年に1回以上開催する

2017年度 碧南市市民活動センター 事業計画書

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	スタッフ・ミーティング (毎週木曜13:00~)	→											
2	メールマガジン (毎月15日発行)	● 4/15発行	企画 → 制作 ● 5/15発行	● 6/15発行	● 7/15発行	● 8/15発行	● 9/15発行	● 10/15発行	● 11/15発行	● 12/15発行	● 1/15発行	● 2/15発行	● 3/15発行
3	サポプラ通信 (年6回発行)	次号企画・台 ●	取材・原稿作成 →	編集・校正 →	● 6/15発行	● 8/15発行		● 10/15発行		● 12/15発行		● 2/15発行	
7	あいくるまつり 開催: 7月2日	企画提出: 4月 団体打合せ: 5月 告知・準備:			●								
4	車座集會 開催: 5回/年		● 碧南探訪				● 市民参加で地域の福祉		● NPOのメリット・デメリット				● 補助金関連
5	あいぶらミニ講座 (講師に挑戦講座)	→											
6	スキルアップ講座 開催: 5回/年	● フェイスブックに挑戦		● 担い手講座	● 担い手講座	● 身近な野菜で健康維持	● 担い手講座	● 担い手講座					
7	交流会「つながり」 ※協働について学ぶ									参加団体募集	準備	●	
8	その他イベント ・自転車散歩 ※実行委員会形式		▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲			● 自転車散歩
9	その他イベント ・避難所運営を ※実行委員会形式	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	● 避難所運営訓練	▲
10	サポプラ運営委員会 開催: 1回										運営委員出席依頼	→	資料作成 ●

2017年度 碧南市市民活動センターイベントスケジュール

月	日時	区分	分類	タイトル	備考
4	4月15日(土) 13:30~15:00	スキルアップ講座①	NPO支援	フェイスブックに挑戦! ~やってみよう情報発信~	株式会社meets 松原 圭
5	5月8日(月) 9:30~15:00	車座集会①	NPO支援? 文化・芸術・スポー ツ?	へきなん市内見どころ探訪ツアー ~まちを彩る彫刻たちと驚塚のお寺を 巡る~	大浜てらまち案内人の会 平野敏子
6	6月17日(土) 12:30~16:30	スキルアップ講座②	まちづくり	第1回まちづくりの担い手講座 まちづくりは人間関係づくり	平野木恵
7 8	7月か8月	スキルアップ講座③	まちづくり? 子育て・地域安全?	身近な野菜で健康維持	芝 雅浩
7	7月2日(日) 10:00~15:00	その他イベント	あいくるまつり	あいくるでつながる みんなの輪	あいくる
7	7月15日(土) 12:30~16:30	スキルアップ講座④	まちづくり	第2回まちづくりの担い手講座 まちづくりファシリテーターと コーディネーターの役割	平野木恵
8	8月19日(土) 12:30~16:30	スキルアップ講座⑤	まちづくり	第3回まちづくりの担い手講座 「みんな違ってみんないい」から共通理解と 合意形成へのプロセス	平野木恵
9	9月9日(土) 12:30~16:30	スキルアップ講座⑥	まちづくり	第4回まちづくりの担い手講座 参加者巻き込み大作戦で まちを生き生きと!	平野木恵
	日程調整中	車座集会②	保健・医療・福祉	市民参加で地域の福祉	日本福祉大学 原田正樹先生
9	9月22日?	車座集会③	防災・災害救援	避難所の運営を考えよう	災害への備えを学ぶ会 実行委員会
10	10月21日(土) 12:30~16:30	スキルアップ講座⑦	まちづくり	第5回まちづくりの担い手講座 人とまちを活かす ファシリテーター&コーディネーター	平野木恵
10	10月29日(日) 9:00~16:00	その他イベント	まちづくり	第3回へきなん自転車散歩	へきなん自転車散歩 実行委員会
11	11月	車座集会④	NPO支援	NPOのメリット・デメリット	田中先生
3	3月上旬~中旬	その他イベント	防災・災害救援	東日本大震災パネル展示?	サポプラ
3	3月	車座集会⑤	市民活動・NPO まちづくり	碧南市 補助金申請	地域協働課

■碧南市との10のお約束 碧南市市民活動センター指定管理者愛知ネット(サポプラ)

【2017年5月26日現在】

1. 職員のスキルアップに努めます

着達
手成続

- 年間の研修計画を立てています
- 全スタッフがそれぞれスキル目標を立てています
- 全スタッフがスキル目標に合わせた自己学習をしています
- 相談業務の研修を実施しています**
- 情報の整理・掲示・配信の研修を実施しています
- 作業室の機器の研修を実施しています
- 他市町村や関連公益団体が運営するセンターとの交流・視察を行っています
- 愛知ネットが運営する他センターとの連絡強化のための会議を開催致します
- 全スタッフが NPO 法人化手続き等に関する研修を受講します**
- 全スタッフが市民団体運営に関する研修を受講します
- 全スタッフがワークショップ等の会議運営の研修を受講します
- 全スタッフの自主的な業務に関する研修受講に関しての支援を行います

2. 市民活動センターの管理運営をしっかりとこなします

着達
手成続

- 経費を確実に把握し、無駄の削減に努めます
- ファシリティ・保有財産(保有財)を一覧化します
- それぞれの保有財を定期的に利活用状態を把握します
- 未利用保有財の有効活用を検討します**
- 利用中の保有財に関して効果の評価を行います**
- 管理業務を常に見直し、地域との共同で利用出来る物を検討します
- 個人情報保護に関する内部規定を設けます
- 毎年、個人情報保護に関して状況を把握して検証します
- 毎週実施するスタッフミーティングでスタッフ間で情報共有を図ります

3. 防災・防犯等の緊急時の対応をおこないます

着達
手成続

- リスク管理のチェックシートを作ります
- 防災防犯のリスクの研修を定期的に行います
- チェックシートによるリスク点検を定期的に行います。
- 防災防犯の対策を定期的に全スタッフが学びます
- 社会福祉協議会様が開催される訓練や講座にも、積極的にご協力します
- スタッフに対して災害ボランティアセンターが運営できるスキルの研修を行いません

4. 利用者拡大につとめます

着達
手続

- 各種チラシの収集と配布を積極的に行います
- 情報サイトをこまめに更新をします
- 相談やマッチングのお客様に親身な対応をします
- 講座や集会を必要に応じて開催します
- 登録団体さんと一緒に企画・運営する交流会やまつりを開催します
- 高品質な日頃の相談対応を行います
- 情報誌(広報誌)で、市民活動の面白さを告知します
- 市広報誌の2ページに、継続してセンターからのお知らせを掲載します
- ホームページおよびフェイスブックやメールマガジンを活用します
- あいくるを管理運営する3つの団体で定期的に会議を開催します
- 来館者様がどこへ行けばよいのか迷わないようにします
- あいくるで開催する講座・集会について、テーマや講師および日程を調整します
- 団体交流会およびセンターまつりをあいくるとして開催します

5. 利用者の要望に応えます

着達
手続

- 実施するイベントにて参加者と運営ボランティアへのアンケートを実施します
- アンケート結果は必ずスタッフミーティングあるいは反省会の席で検討します
- 「ご意見箱」を設置します
- ご意見はスタッフミーティングで課題、対策を検討し、回答をすみやかに掲示します
- 対策の検討については早急に碧南市地域協働課のご担当者様にご相談します
- 「ちょっとした要望」、「ささいな苦情」はスタッフが代筆して記入します

6. 市民活動等に関する情報の収集及び提供並びに相談をしっかりとこなします

着達
手続

- ボランティア、市民関連情報を提供します
- 各種情報を、県内の各センターや企業の社会貢献部門、公民館や行政から収集します
- 紙媒体はチラシラックへの配架や壁面への掲示を速やかに行います
- みなとも、ホームページ、フェイスブックおよびメーリングリストで配信します
- 個々の団体が求めているニーズに該当する情報がある場合、それぞれ個別に案内します
- 情報が見つからない場合、検索サイトや外部の関連機関に問い合わせして対応します
- 来館時に、個別に相談に応じます
- 受付窓口を相談コーナーとして掲示し、対面して相談を受ける雰囲気を作ります
- 相談カルテを作成し、相談履歴を管理します
- 相談件数、マッチング件数に目標値を決めます

7. 市民活動等に関する活動場所及び設備を提供します

着達継続
手成続

- 施設・設備については、ご予約を承ります。
- 予約状況については、ホームページ上で公開します。
- 予約希望日が重なるようになった場合には、月初日に公開抽選を行いません。
- 備品についてもご来場者様のご要望を聞きながら貸出できるものを増やしていきます。
- 碧南市内、市外近隣の施設の情報をまとめ、ご提供していきます
- 貸出備品をセンター外で利用される場合には、個別に相談させていただきます

8. 市民活動等を担う人材を育成します

着達継続
手成続

- センターまつり等のボランティアとして中学生を対象に募集します
- センターまつり開催を広く一般に告知します
- スキルアップ講座・車座集会を開催します
- 車座集会、スキルアップ講座を合計3回ほど、登録団体に担当していただきます
- 団体企画の車座集会、スキルアップ講座は、センターは集客を担当します
- 参加者募集については、過去の講座・集会への参加者履歴をみて、声掛けを行いません
- みなともや登録団体情報の閲覧をとおして、活動団体を探しだし活動に参加します
- センターまつりに出展していただきます
- 任意団体としての活動を、NPO法人にステップアップしていただきます**
- 団体の活動エリアを拡充するため、隣接市外のセンターに紹介したりマッチングを行います

9. 市民活動団体、NPO等との協働を推進します

着達継続
手成続

- 団体交流会で名刺や情報の交換を通して互いを補完する機能を見つけていただきます
- 団体交流会を拡充し、企業や自治会との連携・協働の場にします
- 市役所の全部門に「みなとも」に参加いただき団体や市民とのマッチングをします**
- 補助金・助成金獲得の支援をします
- 車座集会やスキルアップ講座の講師を団体や行政、企業に担っていただきます
- 団体交流会に加えて「あいくる交流会」を実施いたします
- センターまつりを開催します
- 交流会・センターまつりなどに団体やボランティア、企業・行政が企画から参画します
- 交流会・センターまつりは参加出展団体を募集し、団体が企画を提案していただきます
- 交流会・センターまつりは企画カルテをつくり、相談履歴を管理します
- 実行委員会に、参加団体、企業、行政担当者に積極的に参画していただきます
- 「ミニ愛フェス」的なファンディングイベントを実施します**

10. 「まちのコーディネータ」ネットワークを構築します

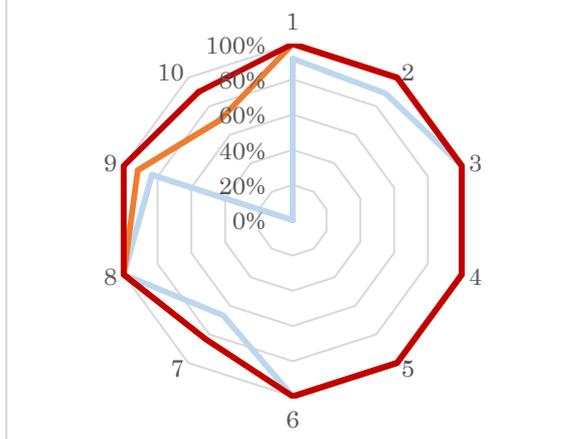
着 達 継
手 成 続

- 「まちのコーディネーターネットワーク構築会議」を組織します
- 碧南市まちのコーディネーターに必要な機能とスキルを検討していきます
- 碧南市まちのコーディネーター養成コースのカリキュラムを検討していきます
- まちの役に立ちたいと考える人を対象にコーディネーター養成コースを開講します
- 碧南市まちのコーディネーターを認定します
- 碧南市まちのコーディネーター会を組織化します
- 定期的に、コーディネーターのスキルアップを図ります
- 行政や自治会、企業と連携し、まちのコーディネーターが活躍する場を探します
- コーディネート業務に携わる(派遣する)際の規約・ルールを決めます
- 実際に、まちのコーディネート業務に携わっていただきます

■お約束達成度確認

No	約束の内容	項目数	2017/5/26 現在			
			着手数	着手率	達成数	達成率
1	職員のスキルアップに努めます	12	12	100%	11	92%
2	市民活動センターの管理運営をしっかりとこなします	9	9	100%	8	89%
3	防災・防犯等の緊急時の対応をおこないます	6	6	100%	6	100%
4	利用者拡大につとめます	13	13	100%	13	100%
5	利用者の要望に応えます	6	6	100%	6	100%
6	情報の収集及び提供並びに相談をしっかりとこなします	10	10	100%	10	100%
7	活動場所及び設備の提供をします	6	5	83%	5	83%
8	市民活動等を担う人材の育成をします	10	10	100%	9	90%
9	市民活動団体、NPO等との協働を推進します	12	12	100%	10	83%
10	「まちのコーディネータ」ネットワークを構築します	10	9	90%	9	90%

着手状況チャート



達成状況チャート

